

全体会 基調提案を7月25日(日) 20時から、YouTubeによるオンデマンドで配信

基調提案と活動の重点についてYouTubeを使っていつでも好きな時間に視聴できるよう、動画配信をします。基調提案は会を代表する取組みの紹介です。

基調提案 「手労研は教育活動の動力源」土井康作(手労研代表委員・鳥取大学名誉教授)

私は教員生活の大半を手労研と歩んできました。この間、手労研から何を学び、研究、教育、地域教育活動にどのように活かしてきたか、地域でのものづくり理解者のネットワーク構築の取り組みの過程を交え報告します。



土井康作さん

活動の重点 手労研事務局が担当 今年の手労研の活動について事務局からお話しします。5分程度の配信です。

分科会(実践と交流の場) 8月1日(日)10時~12時 Zoom オンラインで開催

8月1日10時からZoomを使っての開催とします。IDやパスワードについてはお申し込みいただいた方にのみ、分科会ごとにお知らせいたします。(各分科会によってIDとパスワードが異なります。)

第1分科会 「遊び・生活・育ち」 コロナ禍の今、子どもの遊びと生活は…

コロナ禍における保育・教育現場から見える、日常・生活・遊びを考えましょう。川崎市の保育園からの報告、兵庫県の小学校からの報告ほかを受けたいえ、みんなで話し合しましょう。

第2分科会 「ものづくり・工作、生活科・総合」 どうしてですか?生活科・総合、ものづくり・工作
コロナ禍の生活科・総合的学習、そしてものづくり・工作教育はどうしていますか? 明日の授業に活かせるような知恵を出し合って子どもの真の学びとなる創意・工夫のある活動を紹介・交流しましょう。

第3分科会 「特別支援教育」 自分たちがひらく今・将来

意欲をいただける「活動」やそこからのかわりによって、障がいのある子どもの育ちの可能性をひろげる事例を扱っていきましょう。高等部の「次」の学びの場を目指す“カレッジ旭川荘”の情報も乞うご期待。

第4分科会 「地域」 ぐらす・つくる・つながる

今はみんなで会うことが大切です。「会えて良かった」と思えるような交流会にしたいと思います。今、どんなことをしていますか。どのように過ごしていますか。日頃、思っていることを交流しましょう。

実技講座(5つのものづくり) 8月1日(日)13時~14時頃まで、Zoom オンラインで開催

13時からはZoomを使ってのオンライン実技講座です。身近にあるものをつかってつくります。申込者には講座毎のIDとパスワードをお知らせします。事前準備の詳細はID等とともにお知らせします。

実技講座A: 講師 笠間玉緒 牛乳パックの箱カメラ(シャッター3回)
牛乳パック1Lを1本使い、たこ糸を引いて4画面の切り替えをします。



実技講座B: 講師 和田昴騎 ピラミッドパズル
ビー玉と瞬間接着剤で、ピラミッドパズルを作ります。実際に解きながら、楽しく作りましょう。

実技講座C: 講師 堀 愛 いろいろひこうき
身近にある材料を使っていくつかの種類の飛行機を作ります。種類ごとに飛ばし方を考えたり、子どもでもよく飛ばせるような方法を考えたりしながら皆さんと作ることができたらと思います。



実技講座D: 講師 沼田和也 牛乳パックの紙飛行機
牛乳パック1Lを1本、テープ、クリップをご用意ください。組み立て式紙飛行機を作ります。3つのポイントを押さえれば、直進性に優れた飛行機が作れます。紙の材質、サイズを変えてオリジナル飛行機の設計製作が可能になります。



実技講座E: 講師 中山義人 工作用紙でつくる『万年カレンダー』
手労研会員がつくられた『万年カレンダー』を工作用紙で台もあわせて作ります。
※講座Eは動画を事前に配信・製作し、当日は作品の交流会を行いたいと思います。



申し込みは→手労研ホームページ <https://terouken.jp> から
申込みフォームにそって氏名、希望する分科会、希望する実技講座、連絡先を記入して下さい。
受付開始5月6日(木) ~ 受付終了7月25日(日)18時
ホームページからのお申し込みが難しい方は、090-9689-8280(中村)までお電話でご相談下さい。

初心者歓迎

オンライン初心者の方へ 初めてでも大丈夫!
手労研ではオンライン初心者の方に向けて、お助け隊を用意しています、
申し込み時点で、上記中村までお申し出下さい。